

平成 25 年度「大分市中心部における歩行者通行量調査」(結果)について  
 平成 26 年 3 月  
 都市計画課 都心活性化推進室

1. 調査目的

中心市街地における歩行者通行量を把握することにより、「第2期大分市中心市街地活性化基本計画」(以下、第2期認定基本計画)における活性化目標として掲げている「歩行者通行量」の経年検証を行う。また、歩行者や通行の特性を把握し、今後の活性化施策検討のための基礎資料とする。

2. 沿革

昭和 40 年から隔年で実施しており、今年度で第 33 回目

※ 中心市街地活性化基本計画における定期的なフォローアップ資料とするため、平成 20 年度より毎年実施

3. 調査方法

〈歩行者通行量調査〉 調査員による定点観測にて実施 (中心市街地 41 地点)  
 〈中心市街地アンケート調査〉 中心市街地来街者に対し調査員による聞き取りにて実施 (中心市街地 16 地点、調査総数:2,370 件)

4. 調査日時

平成 25 年 11 月 15 日(金) 11:00~19:00 天候[晴れ]  
 11 月 16 日(土) 11:00~19:00 天候[晴れ]  
 11 月 17 日(日) 11:00~19:00 天候[曇り時々雨]

5. 調査結果

3 日間合計(35 地点合計) 456,463 人 (前年比 102.7%)  
 評価指標(35 地点土日合計) 309,760 人 (前年比 103.5%)  
 ※評価指標=認定基本計画の数値目標(35 地点の土日 2 日間通行量合計)  
 ⇒ 数値目標:350,000 人(平成 29 年度)

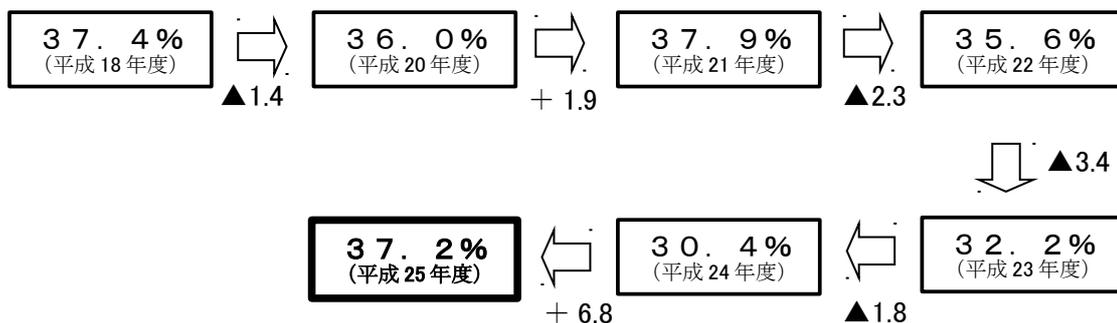
歩行者通行量合計(35箇所)(単位:人)【第2期認定基本計画 指標】

	金曜日	土曜日	日曜日	3日間合計	前年比	土日計	前年比
H24	145,380	156,457	142,795	444,632	-	299,252	-
今年度	146,703	175,950	133,810	456,463	102.7	309,760	103.5

〈滞在時間〉 滞在時間が3時間以上の割合(アンケート調査より) 37.2%

※滞在時間=認定基本計画の数値目標(アンケート回答者のうち、中心部における滞在時間が3時間以上の人の割合)

□数値目標=40.0%(平成 29 年度)



## 〔調査結果の概況〕

### ①歩行者通行量調査

本調査は、第2期大分市中心市街地活性化基本計画に掲げている35地点に加え、市道中央通り線の横断6箇所を加えた合計41地点において歩行者通行量調査を実施した。

中心市街地35地点の土日2日間の合計は、前回調査と比べ103.5%となる、309,760人となっている。曜日別では、日曜日は昨年を6.3%程下回っているものの、金・土曜日は昨年を上回っており、特に土曜日は前年比で約19,500人(12.5%)増加している。

調査地点別にみると昨年度調査より増加している地点は19地点となっており、全体の過半数には届かなかったものの若草公園周辺エリア(前年比113.2%)や大分駅南口エリア(前年比158.9%)等の増加により全体の合計値は微増している。一方、府内五番街の「地点10:若竹園前」、「地点11:ライフパル前」や、「地点27:外堀側入口」など、22地点が前年よりも減少した結果となっている。

今年度の調査は、平成25年10月12日から11月10日にかけて実施した「まちなか賑わい実証実験」終了直後の調査ということもあり、土曜日の通行量は35地点中27地点で昨年より増加していた。来街者の反応を見ても、「以前より賑わいを感じる」といった意見が多く寄せられていることから、来街者が実証実験による賑わい創出の効果を感じ、来街のきっかけづくりが出来たことが土曜日の来街者の増加につながったものと推察される。

### ②アンケート調査

中心市街地活性化基本計画の目標指標のひとつである「滞在時間(3時間以上)」について、中心部16地点で聞き取りによる調査を行っており、3時間以上のまちなか滞在時間の割合は経年的に減少を続けていましたが、今年度は37.2%となっており、昨年比で6.8ポイント増加している。

昨年の調査結果と比較すると、調査地点別では、全16地点中12地点で前年度より滞在時間が増加しており、活性化目標である40%を超えた地点も6地点記録している。特に、府内五番街やアクアパーク、フォーラス周辺の滞在時間は前年比で+26~12.5%程度増加しており、府内五番街では調査した人の半数以上(53.9%)が3時間以上滞在と答えている。

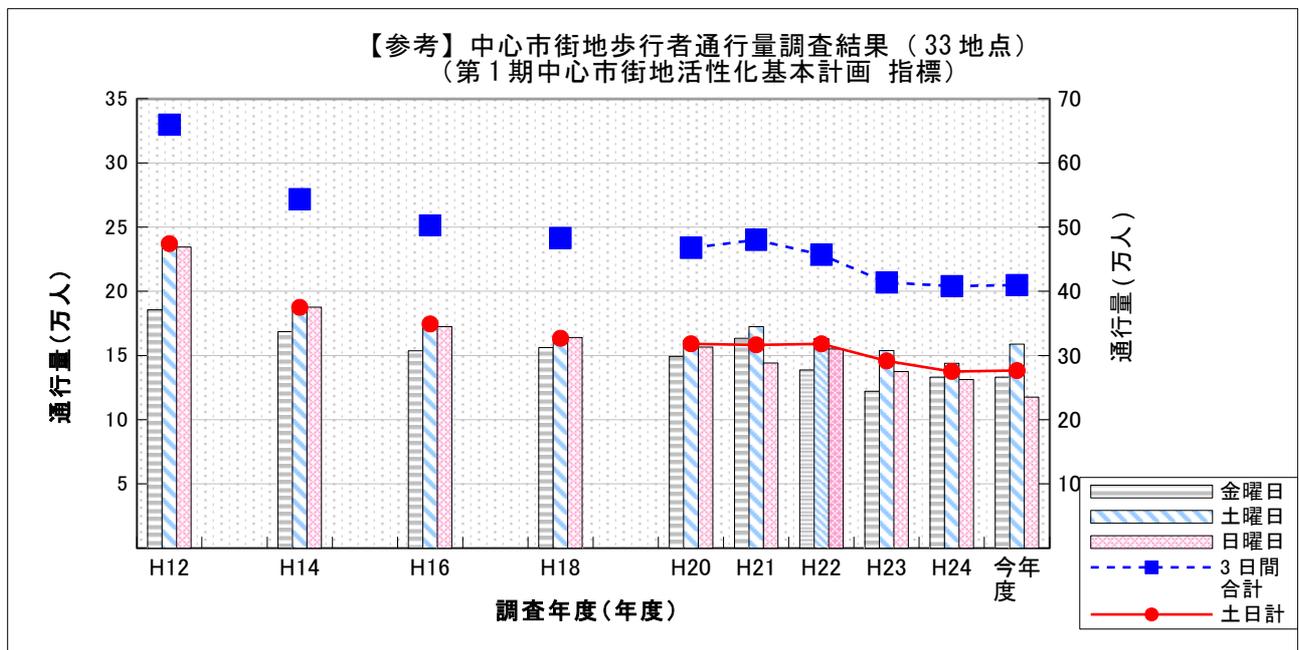
また、年代別では70代以上を除く全ての年代で増加しており、経年的に滞在時間の長かった10~30代の若年層だけでなく、40代(昨年比+8.9%)、50代(昨年比+7.9%)の年齢層も着実に滞在時間を延ばしている。

【参考資料】

歩行者通行量の経年変化(平成12年以降)(中心市街地33地点)

大分市中心部における歩行者通行量(※33箇所合計)【第1期中心市街地活性化基本計画指標】

	金曜日	土曜日	日曜日	3日間合計	前年比	土日計	前年比
H12	185,454	239,797	234,437	659,688	-	474,234	-
H14	168,499	187,398	187,621	543,518	82.4	375,019	79.1
H16	153,610	176,604	172,498	502,712	92.5	349,102	93.1
H18	156,181	162,760	164,073	483,014	96.1	326,833	93.6
H20	149,266	161,752	156,535	467,553	96.8	318,287	97.4
H21	163,371	172,524	144,116	480,011	102.7	316,640	99.5
H22	138,668	163,130	155,052	456,850	95.2	318,182	100.5
H23	122,218	153,958	137,577	413,753	90.6	291,535	91.6
H24	133,069	143,992	131,162	408,223	98.7	275,154	94.4
<b>今年度</b>	<b>133,242</b>	<b>158,878</b>	<b>117,631</b>	<b>409,751</b>	100.4	<b>276,509</b>	100.5



「まちなか滞在時間」の経年変化(平成12年度以降)

年度	3時間以上の割合
H12	39.8
H14	37.9
H16	38.4
H18	37.4
H20	36.0
H21	37.9
H22	35.6
H23	32.2
H24	30.4
<b>今年度</b>	<b>37.2</b>

